沿革

昭和	7年	6月	創業 奥澤藤蔵が荒川区三河島1丁目に奥澤切断工場を開設（現・奥澤産業㈱浦安）
	43年	12月	資本金700万円で栃木県小山市粟宮に別法人にて株式会社奥澤シャーリング設立
	48年	3月	資本金を1,400万円に増資
		6月	栃木県小山市第二工業団地に進出
	49年	9月	第1号大型レベラーシャーラインを導入して表面処理鋼板センターを開設
			資本金を2,800万円に増資
	52年	10月	業界初のコンビネーションラインを設備・月産能力10,000㌧
	56年	1月	奥澤グループ創業50周年を機に奥澤産業株式会社に改称
平成	元年	11月	ミニレベラーラインを設備
	2年	9月	パワーレベラーラインを設備・月産能力15,000㌧
	5年	4月	マイティスリッターラインを設備・月産能力20,000㌧
	10年	6月	優良申告法人表彰
	11年	12月	品質システムの国際規格　ISO9002:1994の認証取得（平成14年 ISO9001に移行）
	13年	11月	第1号レベラーシャーラインをスターレベラーラインに更新
	22年	4月	環境マネジメントの国際規格　ISO14001:2004の認証取得
	26年	1月	パワーレベラーラインのヘビーレベラーを更新
	27年	4月	OKスキッド特許取得
		9月	奥澤國男が取締役会長、奥澤健二が代表取締役社長に就任
	30年	10月	月産実績10,000㌧ 達成
		12月	創立50周年

50周年時撮影